

退職のご挨拶

拝啓

陽春の候、皆様にはご健勝のこととお喜び申し上げます。

私は本年3月末を持ちまして福岡女子大学を定年退職いたしました。1995年、人間環境学部への学部改組と同時に着任し、その後21年間にわたり「生活環境衛生学」に関する教育研究に携わってきました。学部学科は人間環境学部生活環境学科から国際文理学部環境科学科へ変わり、大学、それを取り巻く環境も大きく変貌しました。しかし、その間、一貫して、若い学生たち（卒研究生118名、修論生5名）との研究が楽しく行えたことは幸せでした。研究室に所属した学生、講義で教えた学生に感謝しています。

学会活動においては、多くの研究者と交流できました。先輩の研究者からは多くの助言・激励を受けました。曲がりなりにも研究が継続できたことに感謝しています。しかし、その経験を通して、若い研究者に研究の面白さを伝えられたかは自信がありません。

また、学内の先輩・同僚の教員の方々、職員の方々のご指導、サポートをいただきました。これまでのご厚情を深く感謝いたします。

末筆ながら皆様のご多幸と一層のご活躍をお祈りしつつご挨拶に代えさせていただきます。

敬具

2017年3月31日

大中忠勝